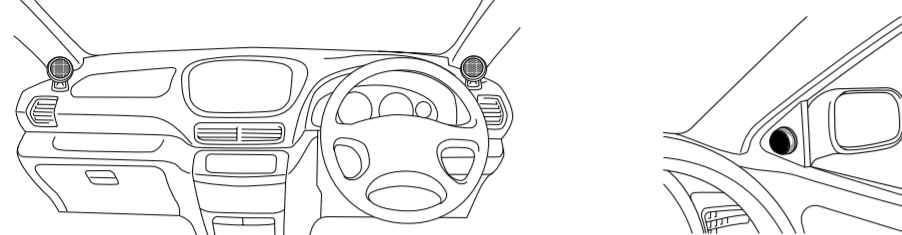


ツイーター付属品 ●本機にはツイーター用に、下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

- ① タッピングねじ (φ3×10mm) ……×4
- ② タッピングねじ (φ3×16mm) ……×4
- ③ スピードナット (φ3) ……×4
- ④ 取付金具 ……×2
- ⑤ 両面テープ ……×2
- ⑥ 両面テープ ……×2
- ⑦ ネットワーク付コード ……×2
- ⑧ サウンドレベルアジャスター ……×2

ツイーター取付例

- ダッシュボードへの取り付け (アングルマウント)
- ドアミラー部への取り付け (サーフェスマウント)



※運転席側のツイーターは助手席方向へ向け、助手席側のツイーターは運転席方向へ向けて、ツイーターを配置します。
※車種によってはドアミラー部へ取り付け出来ない場合もあります。
※アングルマウントでの取り付けは行わないでください。

ツイーター取付方法

- 作業をする前に
- 穴加工前に、化粧箱の型紙(内フラップにあります。)で取付場所を確認してください。
 - 雑音防止のため、車輻側の電装系ライン、高電流ライン、その他の雑音源から離して配線してください。
 - 短絡防止のため、可動部品、シャープエッジ等から離して配線してください。
 - 配線が終了するまで、車の始動およびセンターユニットの電源を入れないでください。

取付手順

- ツイーター取付例を参考にして、取付場所を決めます。
- 型紙を用いてフェルトペン等で抜穴のマークを付けます。
- マークに沿って、スピーカーコード用穴とねじ穴をあけます。
- スピーカー組み込みは、右図を参照してください。

注意

- スピーカーがガラスなどに接触しないよう取り付けください。
- スピーカー取付場所を確認する際に、ドア等の開閉による接触がないか、また、エアバック等の安全装置の妨げにならないか確認してください。
- 加工作業の際、ガンリタンク・ホースなどに傷を付けないようご注意ください。
- 水がかったり、熱風が当たる場所には取り付けないでください。
- 運転操作の邪魔になったり、視界の妨げとなるような場所には取り付けないでください。

ウーファー付属品 ●本機にはウーファー用に、下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

- ① タッピングねじ (φ6×20mm) ……×6
- ② タッピングねじ (φ5×20mm) ……×8
- ③ タッピングねじ (φ4×16mm) ……×8
- ④ タッピングねじ (φ4×20mm) ……×8
- ⑤ スペーサー(ゴム) ……×2
- ⑥ ブラケット(樹脂) ……×2
- ⑦ パッキン ……×4
- ⑧ 変換コード(日産車用) ……×2
- ⑨ 変換コード(トヨタ、三菱車用) ……×2
- ⑩ エレクトロタップ ……×4
- ⑪ 接続コード ……×2
- ⑫ 変換コード(トヨタ車用) ……×2

ウーファー取付例

※車輻側コネクターに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は「ウーファー接続方法」を参照してください。

●取付例A ●取付例B 車種により⑤スペーサーを使用します。

●取付例C 車種により⑥ブラケットを使用します。 ●取付例D 車種により⑤スペーサー、⑥ブラケットを切り取って使用します。

ウーファー取付準備 ※防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。

●⑦パッキン貼り付け

必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏れる場合があります。

取付方法1 サーフェスマウント (ツイーターの角度調整ができません。)

1. 取付場所を決める 2. 穴を開ける 3. 分解する 4. ツイーターを取り付ける

●ツイーター本体部分を手で持ち、力強く前へ引っぱります。
●組み立ては、逆の手順で行ってください。

取付方法2 アングルマウント (ツイーターの角度調整が可能です。)

1. 取付場所を決める 2. 穴を開ける 3. 取り付け前の確認 4. ツイーターを取り付ける

●ツイーターの台座を押しながら、もう一方の壁に上下方向へ回転させます。
●上下方向の回転

●ツイーターの台座をつかみながら、回転させた壁を左右方向へ回転させます。5段階の調整が可能です。
●左右方向の回転

注意

- 必ず指定された取付部品を使用してください。(ガタツキや脱落の原因となる恐れがあります。)

角度の調整

- 本製品のツイーターは取り付け後も音楽などを楽しむために最適な角度に調整することができます。図のような方法で、ゆっくりと向きを変えて左右の音のバランスが丁度良くなる角度にします。

注意

- 無理な角度に調整しないでください。
- 調整の際にはツイーターの正面やスピーカーコードを持って調整しないでください。
- 頻繁に角度調整を行ったり、無理な力で動かすと、調整された角度を保てなくなる場合があります。
- 調整は必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

警告

- 直射日光下ではツイーターのケースが高温になります。やけどの危険がありますので十分に車室内を冷却してから調整を行ってください。

●⑥ブラケット(樹脂)の切り取り 車種により⑥ブラケット(樹脂)を切り取って使用します。実際に切り取る部分については、右図および車種別取り付け例をご参照ください。

ウーファー接続方法

●付属変換コードの使用例

■接続例1. センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合の接続例

■接続例2. ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合の接続例

●コネクターが合わない場合 (⑩エレクトロタップの使用例)

- 付属の変換コードを切断します。
- 付属の⑩エレクトロタップで接続します。

●⑫トヨタ車用変換コードの使用例

マークII/アルテzzaなどの車種によっては、純正ツイーターの4Pコネクターを外し、⑫変換コードを差し込みます。(純正ツイーターの音がカットされて、自然な音場が得られます。)

■使用上のご注意

警告

オーディオの操作は、停車させてからカーオーディオの操作は、必ず安全な場所(車を停車させてから行ってください。)(運転しながら行うと、気をそらされて交通事故の原因となります)

大音量は禁止 走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。(薄暗いところで走行すると、交通事故の原因となります)

異常な音を出し続けたり、スピーカーを損傷、音質が低下したりしないようにしてください。(異常な音を出し続けたり、スピーカーを損傷、音質が低下したりしないようにしてください。)

裏がた、カバーを開けない 改造しない ●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。 ●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

注意

車以外には使わない 車以外には使わないように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。(取り付け不備などにより、落下してけがをするおそれがあります)

保証とアフターサービス (よくお読みください。)

保証 この製品には、保証書を添付していません。保証は、お買い上げ日を証明できるものの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。

保証期間 保証期間は、お買い上げ日より1年です。

修理を依頼されるときは (持込修理) 異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも「安全上の注意事項」を守らない使用での故障および破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間 カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、最低6年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。

お買い上げ店

年 月 日

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3
●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター 電話(0570)010-114 (ナビダイヤル)、携帯電話・PHSでのご利用は電話(045)933-5133
〒226-8525 横浜市緑区白山1-16-2

- この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
- 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
- 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいところがありましたら、購入店または当社にお問い合わせください。
- 当社へのお問い合わせ先は、この説明書巻末をご参照ください。

ご注意

- 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車輻側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
- 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
- 車種グレード・年式によっては車輻の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

接続のしかた

■接続例1. センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合。(ダッシュボードへのツイーター取付例参照)

■1 ツイーターにサウンドレベルアジャスターを取り付ける場合。ツイーターの配線にサウンドレベルアジャスターを使用することにより、高音を抑えることができます。車の形状や取り付け位置により、ツイーターの音が強いと感じる時には接続してください。

株式会社 ケンウッド Kenwood Corporation
BS4-1228-00 (FHP)

お買い上げいただきありがとうございます。
●取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

■必要工具 ●ドライバー、◎ドライバー、トルクスドライバー、クリップドライバー、プライヤー、ニッパー、電動ドリル、金ヤスリ、カッターナイフ、ビニールテープ、ハサミ、フェルトペン、レンチ(TONE社MODEL 800Mなど)

安全上のご注意

ここに示す事からは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。
絵表示は次の意味を表しています。

- ⊘ ⊙ してはいけないことを表しています。(禁止マーク)
- ! しなければならないことを表しています。(指示マーク)

取付上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

取付説明書に従って作業を行ってください。配線は配線図の指定通りに行ってください。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。

工具は寸法が合ったものを使用してください。必ず正しい工具を使用してください。必ず正しい工具を使用してください。必ず正しい工具を使用してください。

保護用テープを巻く 保護用テープを巻く。必ず保護用テープを巻いてください。必ず保護用テープを巻いてください。必ず保護用テープを巻いてください。必ず保護用テープを巻いてください。

裏がた、カバーを開けない 裏がた、カバーを開けない。必ず裏がた、カバーを開けない。必ず裏がた、カバーを開けない。必ず裏がた、カバーを開けない。必ず裏がた、カバーを開けない。

ヒューズは規定のものを使用してください。必ず規定のヒューズを使用してください。必ず規定のヒューズを使用してください。必ず規定のヒューズを使用してください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性があります。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。必ず配線図を参照してください。

コードを引っ張らない コードを引っ張らない。必ずコードを引っ張らない。必ずコードを引っ張らない。必ずコードを引っ張らない。必ずコードを引っ張らない。

取り付け後、車の点検を必ず行ってください。必ず車の点検を行ってください。必ず車の点検を行ってください。必ず車の点検を行ってください。

*ショート、ショート事故 電気のプラスとマイナスが直接つながってしまう事があります。むき出しになったコード(電気配線)が他のコードや、車の金属部に接触した時などに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

■接続例2. ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合。(ドアミラー部へのツイーター取付例参照)

■1

■接続例3. ウーファーをエレクトロタップで配線をする場合。(ドアミラー部へのツイーター取付例参照)

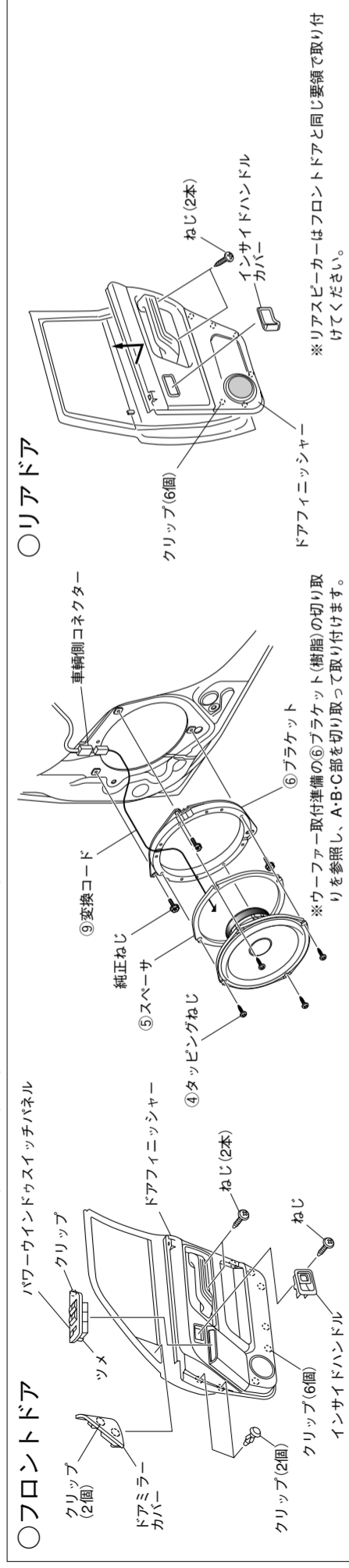
■1

注意

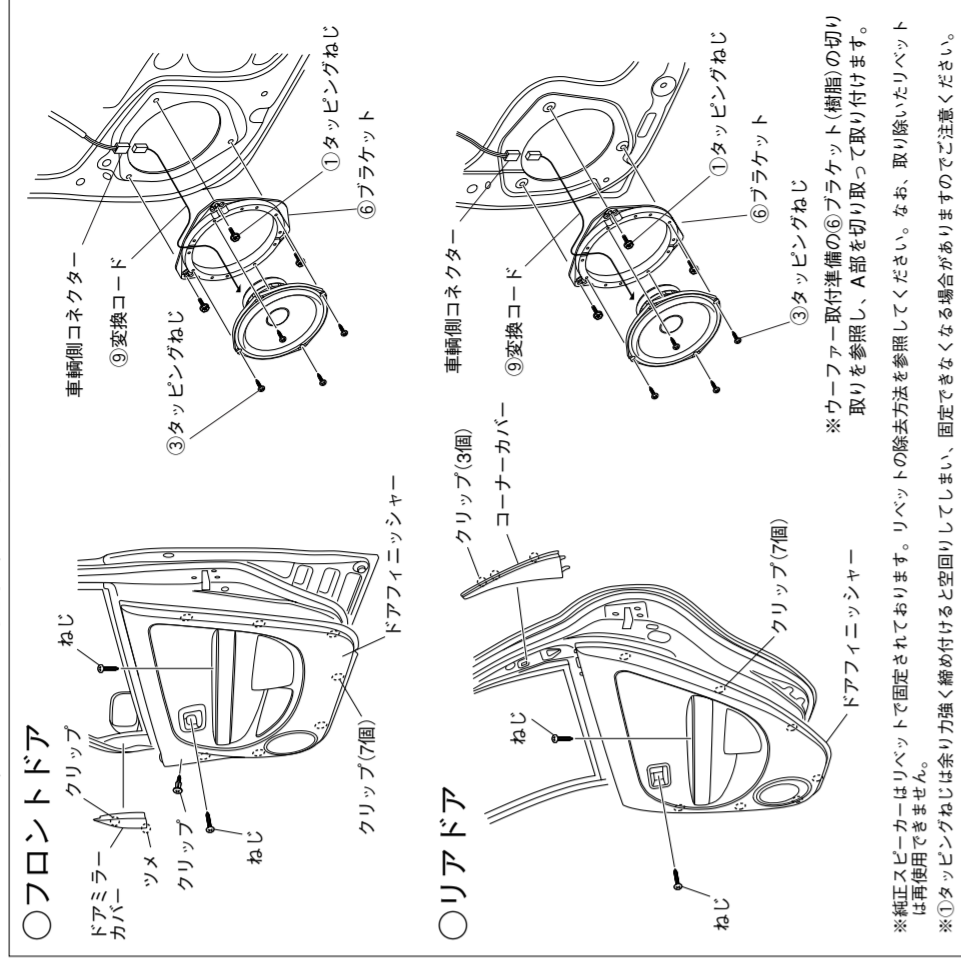
- ネットワークは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
- 不使用端子はショート事故防止のため絶縁テープをまいて保護してください。
- 接続は、接続例を参照して⊕・⊖の極性に注意して接続してください。

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。また、車輻側コネクタに接続した変換コードへへのスピーカーの接続方法は“ウーファー接続方法”を参照してください。

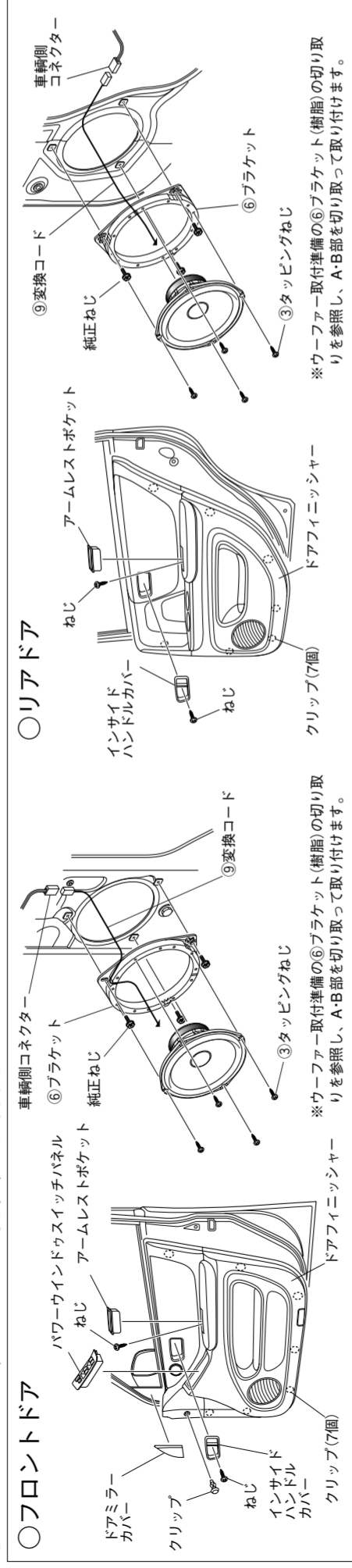
●ランドクルーザープラド (5ドア) (H8/5～H14/10) 取付例



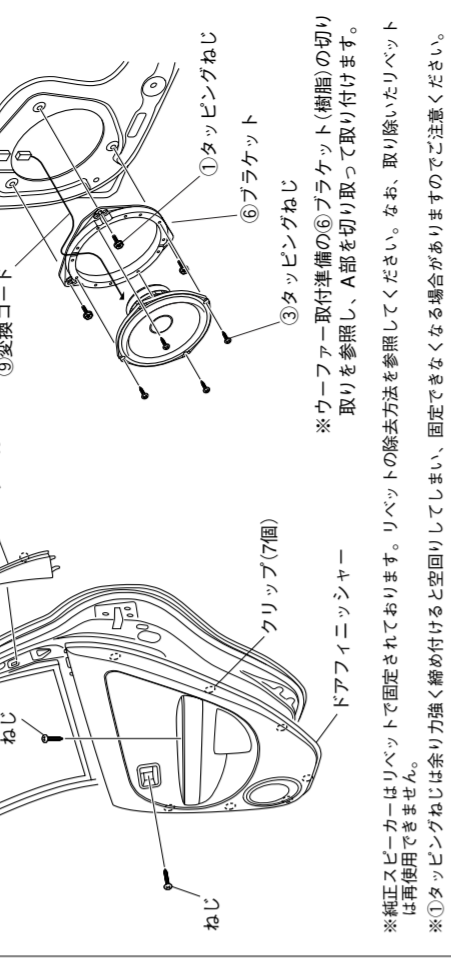
●イスト (H14/5～現在) 取付例



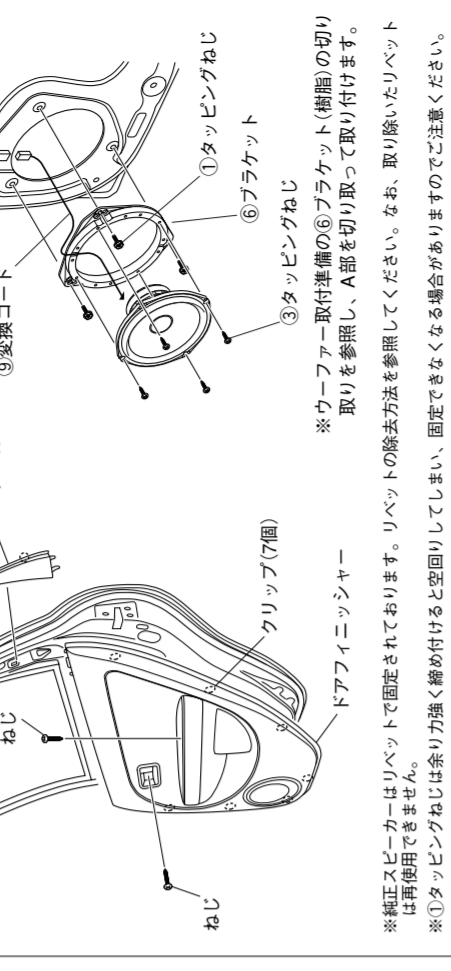
●クルーガー (H12/11～現在) 取付例



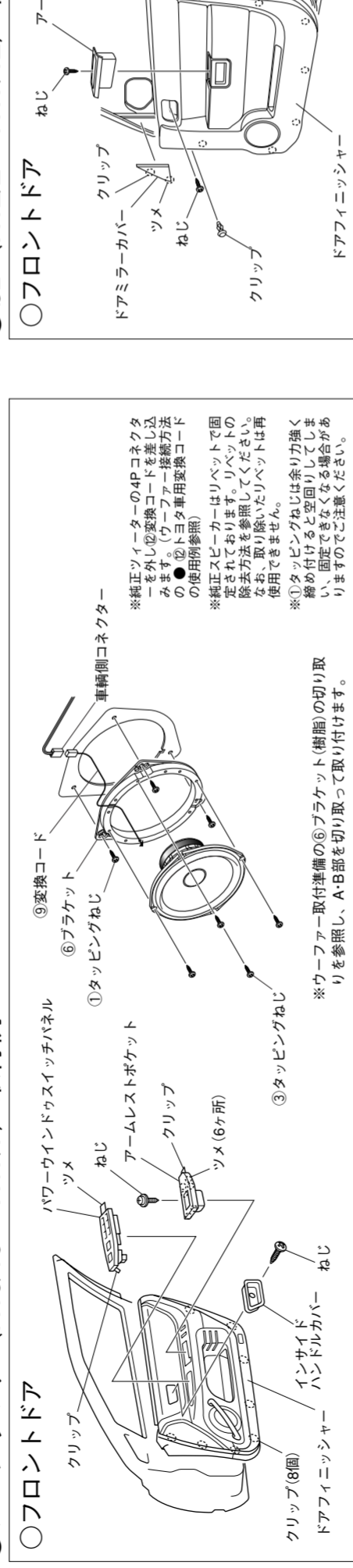
●フロントドア



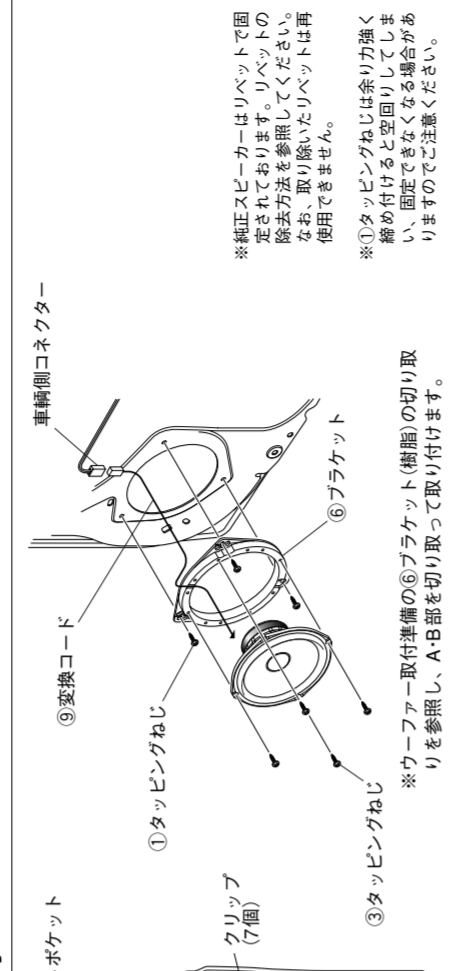
●リアドア



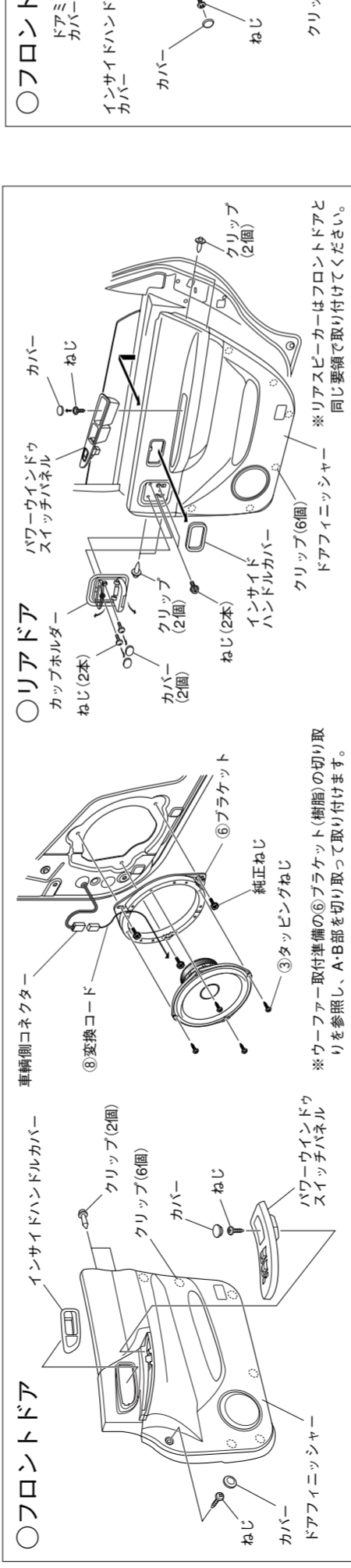
●アルテッツァ (H10/10～H17/7) 取付例



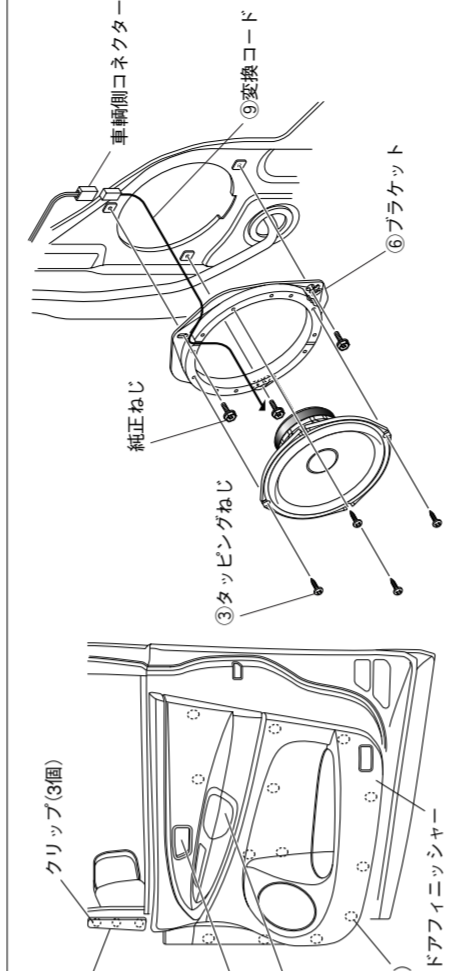
●BB (H12/2～H17/12) 取付例



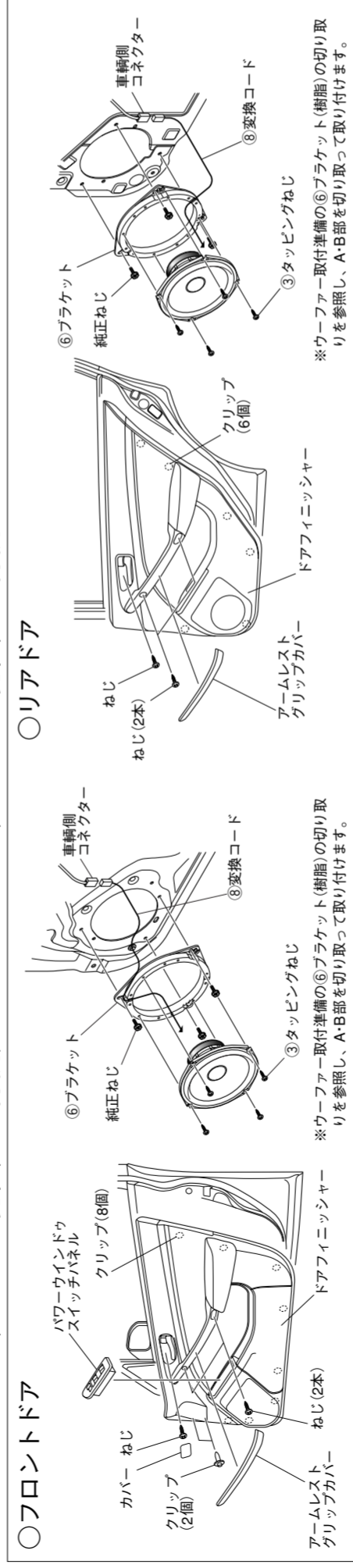
●プレサージュ (H10/6～H15/6) 取付例



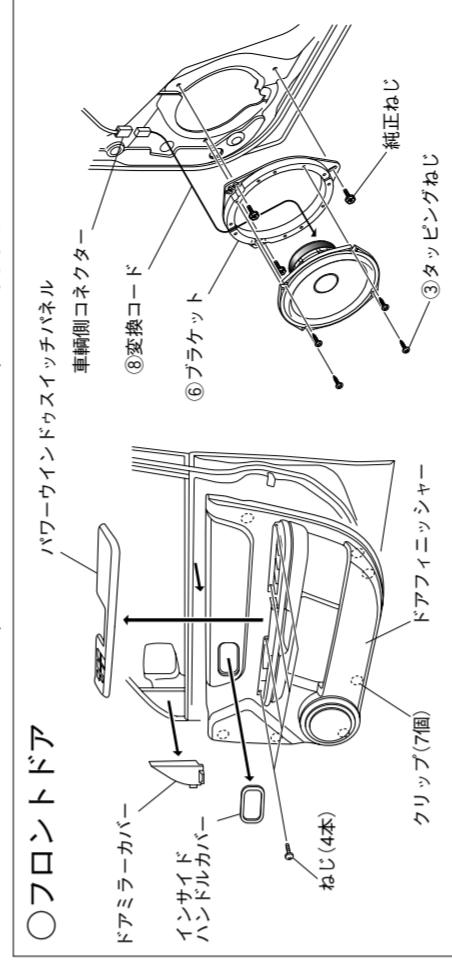
●エステイマ (H12/1～H17/12) 取付例



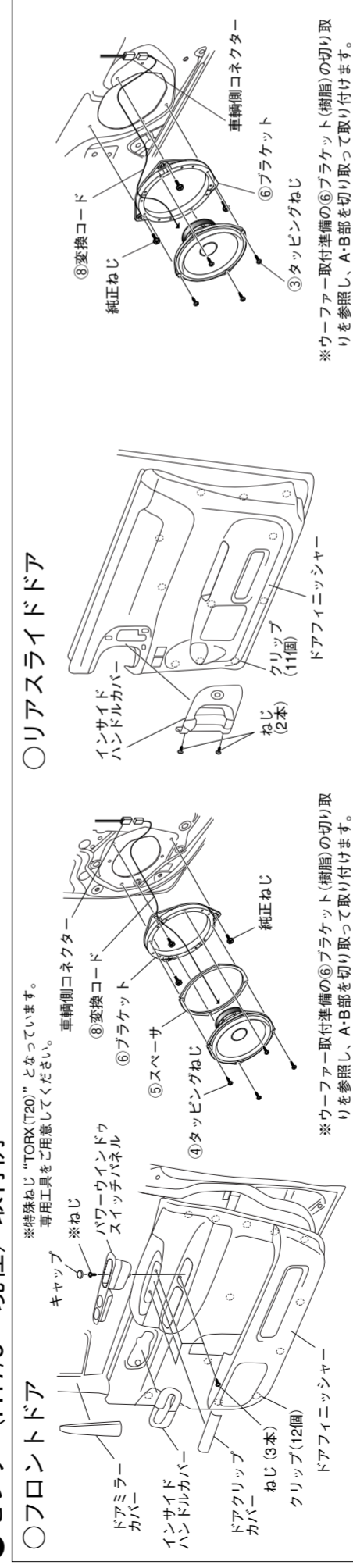
●スカイライン (H13/6～現在) 取付例 / ●ステージア (H13/10～現在) 取付例



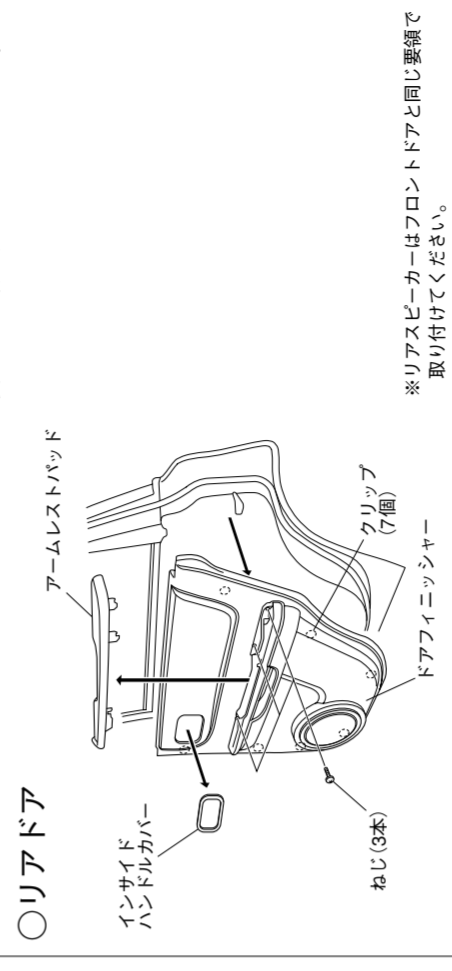
●エクストレイル (H12/11～H15/6) 取付例



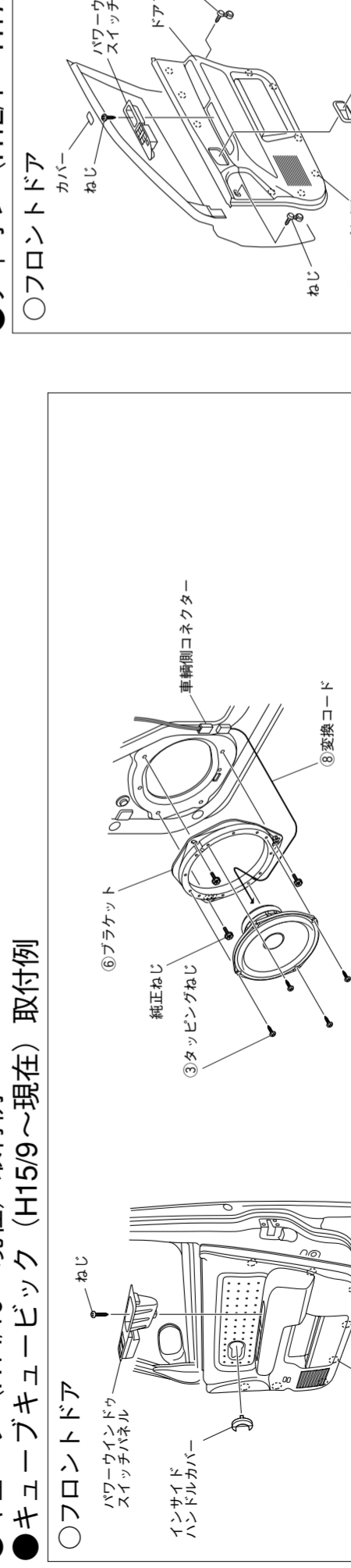
●セレナ (H17/6～現在) 取付例



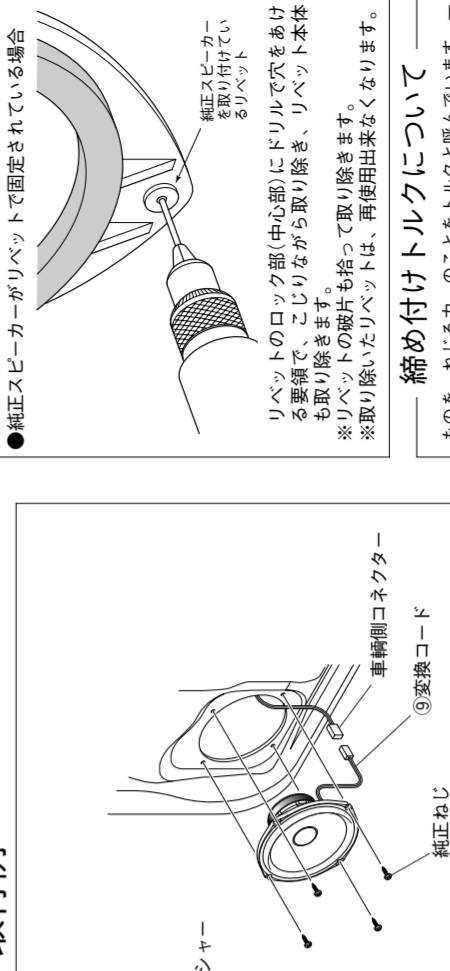
●リアドア



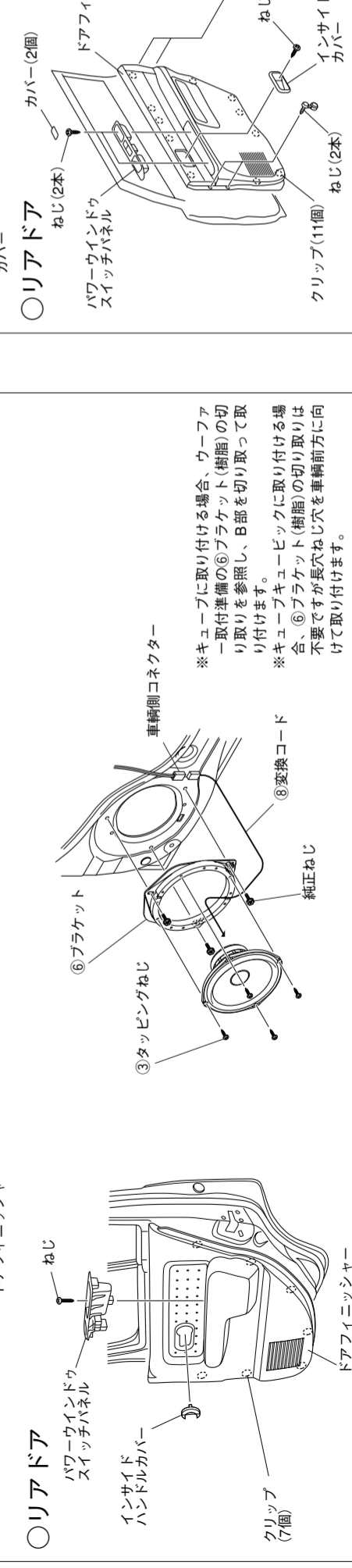
●キューブ (H14/10～現在) 取付例



●ダイオン (H12/1～H17/12) 取付例



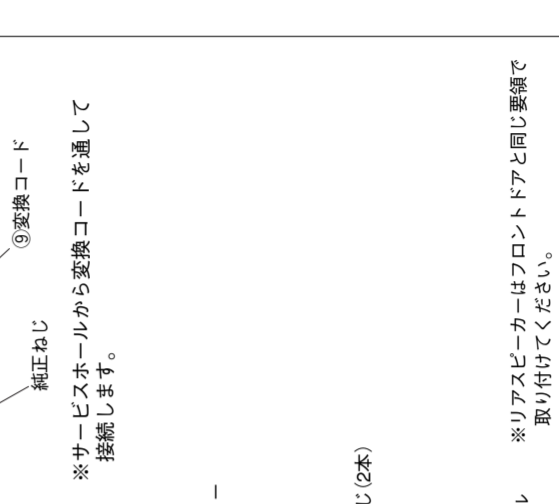
●リアドア



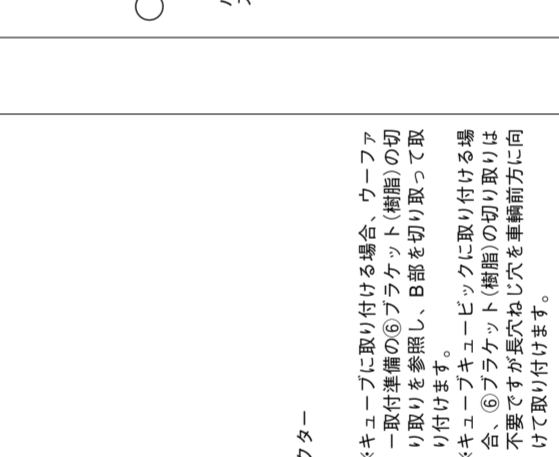
●フロントドア



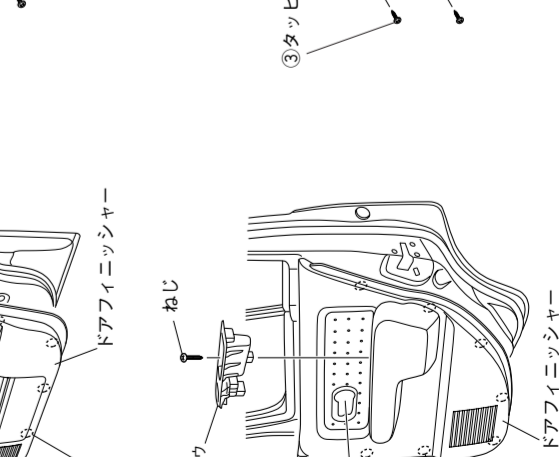
●リベットの除去方法
リベットをロケット(中心部)にドリルで穴をあけ、リベット本体を押し出す。...



●リベットの除去方法
リベットをロケット(中心部)にドリルで穴をあけ、リベット本体を押し出す。...



●リベットの除去方法
リベットをロケット(中心部)にドリルで穴をあけ、リベット本体を押し出す。...



●リベットの除去方法
リベットをロケット(中心部)にドリルで穴をあけ、リベット本体を押し出す。...